

令和2年度(第13回)「国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」

アセットマネジメント部門

応募事例名

うどん県 

県がリーダーシップを発揮して進める

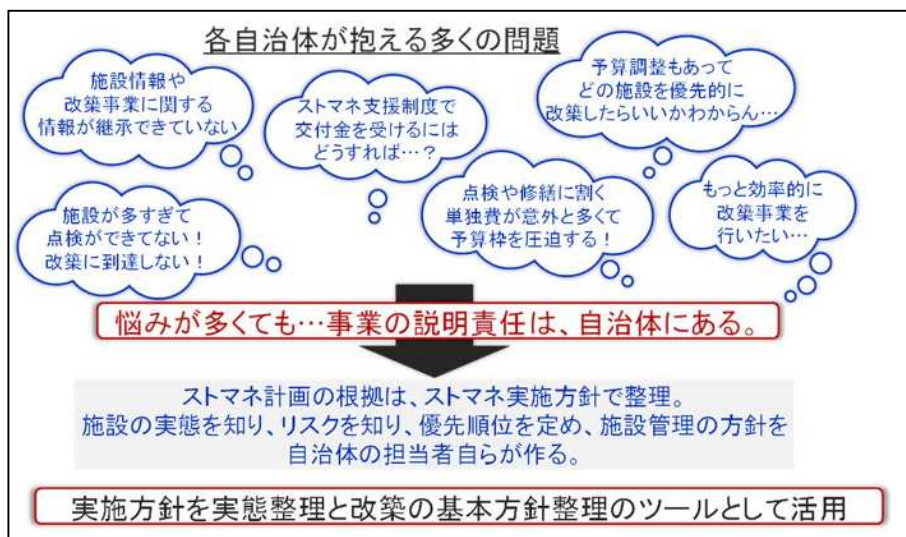
「うどん県」の下水道施設マネジメント

応募団体名)香川県

県がリーダーシップを発揮して、下水道事業を実施する県内の全ての市町がストマネ計画を過度に意識することなく、自らが置かれている現状や課題の把握等を目的とした「調査モノ形式」により、収集したデータを活用すれば、簡単にストマネ計画が作成できるよう取組みを実施した。

 勉強会で使用したスライド資料

 ワークショップ形式の勉強会



PRポイント!



個別訪問による説明

よりわかり易く「調査モノ形式」の情報をストマネ計画・実施方針に紐づけできるよう、架空のモデル自治体「かまたま市」※の事例を作成した。

その後、勉強会や個別説明などを積極的に実施し、取組みやすい環境を整えた結果、「職員自らが作成する簡易ストマネ・実施方針」が作成でき、下水道事業を実施する全ての市町で、目標通りストマネ計画の策定を完了した。